

こ
ん
に
ち
は

しもすわ 町議会

で
す

VOL. 24 令和元年7月26日発行

五月臨時会・六月定例会

♡♡♡♡ ここに注目 ♡♡♡♡

新議会の構成、決まる！……………2P

各議員「公約」実現への第一歩……………6P～

議員の横顔紹介「私が議員になったわけ」…13P～



躍動する未来を観た（北小運動会にて）



信頼される 魅力ある議会を目指して

議長 宮坂 徹

この度議員の皆様からご推挙いただき議長に就任いたしました。

お受けしましたからには、浅学非才の身を振り絞り、全力を傾注し職務を全うする覚悟でまいります。よろしくお願い申し上げます。

さて、今年の選挙は残念ながら無投票という結果に終わりました。議員のなり手不足は当町に限らず、全国的にも深刻な問題となっています。人口減少・少子高齢化、若者の政治離れなど様々な要因が複合しており、議会側の問題だけではないところではあります。この結果を重く受け止め、下諏訪町議会として、議会への理解と信頼の向上、魅力ある議会となるために、やらなければならないことは多々あると思っています。

「議会だより」は、年4回発行し議会活動の報告をする公式な広報誌です。昨年からモニターをお願いしてご意見をいただくことにしました。お寄せいた

だいたご意見などを紙面作りに反映することにより充実を図り、「読んでもらえる議会だより」で、議会の様子を理解していただく努力をしてまいります。

定例の全員協議会の場を活用して、研究会・学習会を行い、議会・議員の資質の向上、政策立案力の強化につなげ、議会が持つチェック機能の強化を図っていきます。

引き続き、各種団体との懇談・意見交換、議会報告会での分科会などを積極的にに行い、その結果を検討・まとめる中で政策の提言に繋げていくようにしていきたいと思っています。

こうした活動を通して議員のなり手不足の問題を継続的に論議していきます。

議会と行政は車の両輪に例えられます。バランスのよい運営に努め、持てる機能を十分に発揮できる議会を目指してまいります。皆様のご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

議会事務局



金井 敬子 副議長



宮坂 徹 議長

下諏訪町議会構成

◎委員長
○副委員長

生活文教常任委員会



森 安夫 ○中山 透 ◎樽川信仁



金井敬子 大橋和子 増沢昌明

総務経済常任委員会



岩村清司 ○野沢弘子 ◎中村光良



林 元夫 松井節夫 青木利子

議会運営委員会



中村光良 ○増沢昌明 ◎森 安夫



林 元夫 樽川信仁

広報特別委員会

◎金井敬子 ○松井節夫
中村光良 樽川信仁
林 元夫 大橋和子

砥川治水・赤砂崎防災公園化等 対策特別委員会

◎野沢弘子 ○中山 透
中村光良 森 安夫 増沢昌明
大橋和子 宮坂 徹 金井敬子

バイパス対策特別委員会

◎岩村清司 ○松井節夫
青木利子 樽川信仁 林 元夫
宮坂 徹 金井敬子

総務経済常任委員長報告

* 中型バスと消防ポンプ車を契約

* 1区・3区へコミュニティ助成金決定

* 災害備蓄品(トイレ)1000セット追加

6月定例会で付託された6議案は、すべて原案どおり可決されました。

中型バスと 消防ポンプ車を契約

町の中型バスが29年を経過し、老朽化のため、同規模のバスを購入する契約です。乗降時に車体が昇降するほか、液晶モニター、音響装置や排出ガス規制に対応しており、外装ラッピング代も含まれています。契約金額は、約2360万円です。



更新される中型バス

消防ポンプ車は、更新長期計画に沿って、第7分団のポンプ車を更新するものです。ポンプ操法仕様、寒冷地仕様で、昨年配備した車輛と同仕様です。ホースバッグや新筒先など積載備品約200万円を含み、契約金額は2268万円です。

上水道開栓作業で 漏水事故

上水道の開栓作業後の漏水事故による屋内被害の損害賠償額を約395万円と定め、水道事業会計補正予算に計上しました。全額、全国町村会総合賠償補償保険が適用されます。

エアコン設置や 八島トイレ改修に 交付金決定

保育所費、観光費等で 財源振替

保育園と小学校児童クラブへのエアコン設置に関し、当初予定していた基金からの繰入れ3720万円を、交付税措置のある有利な起債に求めます。



エアコン設置が進む
さくら保育園

八島高原トイレ・配水施設の改修及びビルミネーションの観光費については、県補助金の内示を受けました。

地域コミュニティ助成金3件

自治総合センターの助成金で3区へ150万円。県市町村振興協会から、鷹野町町内会へ200万円、第1区自主防災会へ200万円が補助されます。

災害備蓄品簡易トイレ 1000セット追加



好評の簡易トイレ

災害備蓄品(簡易トイレ)の希望を6月初旬に締切った結果、当初見込みの500セットに対し、1450セットの希望があったので、急遽1000セットを追加手配するものです。町民の皆さんの防災意識向上の表れと評価されています。一所帯で何セットくらい申し込まれたかは不詳ですが、今後の対応については、希望があれば、1000セット単位で考えているとのこと

6月定例会で付託された5議案は、すべて原案どおり可決されました。

生活文教常任委員長報告

- * 新艇庫建設工事 町内共同企業体と契約へ
- * 老人福祉センター入浴料金 10円値上げ
- * プレミアム商品券 4000人程度が対象

新艇庫本体着工へ

諏訪湖活用拠点（水上防災拠点・艇庫）の建設工事費、3億4650万円の契約です。

反対討論では、「非常に高額な金額にもかかわらず、住民への説明が不足している。諏訪湖の景観が損なわれはしないかといった意見が反映されてい



整備された新艇庫建設予定地

老人福祉センター

入浴券10円値上げ

今年10月から、老人福祉センターの入浴券を一回券10円（回数券は1000

円）値上げする条例改正が諮られました。

最低賃金が上昇しており、人件費の年間約60万円増加を含め、維持管理費が増加傾向。今年2月の六湯会議で、町内入浴施設はどれも維持管理に苦慮しており、入浴料金値上げを申し合わせた経過が説明されました。「施設の性格上老人福祉の浴場であるので、他と足並みをそろえての値上げは必要ない」「10円と言えども、消費税率引き上げの時期とも重なり、負担増になる」との反対意見と、「今回の値上げに関する背景はやむを得ない。老福センターが値上げしないとなれば、2区・3区の公衆浴場への影響もある。足並みを揃えることはよいと思う」との賛成意見が出されました。

採決の結果、賛成多数で可決しました。



値上げされる
老福センターお風呂

プレミアム付商品券

10月販売への準備開始

消費税率引き上げに伴う低所得者層や子育て世代への影響を緩和するため、プレミアム付商品券の販売が予定されています。対象人数は、4000人程度（非課税世帯3500人、3歳未満児のいる家庭で450人～500人）の見込み。この事業は、今年度のみの事業で、春の入学シーズンにも利用対応できるように、3月末まで使用可。使用できる店舗は、今後、商工会議所に委託し募集されますが、原則町内店舗の予定。「プレミアム分5000円ずつを配布したほうが良い。そもそも、消費税率引き上げには、反対の世論が多い」との反対意見も出されましたが、賛成多数で可決しました。

「こども未来バス」に

廃車バスを再利用

新型バス購入に伴って廃車となる中型バスは、こども未来基金を活用してリノベーションされる予定です。

作業をする中高生が、ホシスメバ、ミミセンターなどのリノベーションを行った町内施設を見学し、参考にします。



一目でわかる議決結果 5月臨時会・6月定例会

議決結果

議案番号	議案名と内容（議案名は一部省略してあります）		議決結果
31・48	監査委員の選任・教育委員会委員の任命		同意(全員)
32～38	監査委員	一般会計補正予算・国民健康保険特別会計補正予算・温泉事業特別会計補正予算・特別養護老人ホーム事業特別会計補正予算・税条例等の一部改正・都市計画税条例の一部改正・国民健康保険税条例の一部改正	承認(全員)
39	中型バスの購入契約…3ページを参照		可決(全員)
40	消防ポンプ自動車の購入契約…3ページを参照		可決(全員)
41	下諏訪町諏訪湖活用拠点(水上防災拠点・艇庫)建設工事の請負契約…4ページを参照		可決(多数)
42	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正…国の法改正に伴う町条例の改正		可決(全員)
43	老人福祉センター条例の一部改正…4ページを参照		可決(多数)
44	損害賠償について…3ページを参照		可決(全員)
45	一般会計補正予算(第2号)…3・4ページを参照		可決(多数)
46	特別養護老人ホーム事業特別会計補正予算…寄附金を福祉施設基金に積み立てるもの		可決(全員)
47	水道事業会計補正予算…3ページを参照		可決(全員)
49	一般会計補正予算(第3号)…3ページを参照		可決(全員)

意見書案議決結果

※主な議案の審査内容は、3～4ページをご覧ください。

番 号	意 見 書 案 名	議決結果
5	辺野古新基地建設工事の即時中止を求める意見書	否決(少数)

※意見書案の審査内容は、下記をご覧ください。

6月定例会 議案等賛否一覧

※議案等について、賛成、反対の双方があった場合のみ表示しています

議案番号等	議員名(議席順)	議決等結果	宮坂 徹	岩村 清司	中村 光良	森 安夫	青木 利子	中山 透	樽川 信仁	増沢 昌明	松井 節夫	林 元夫	大橋 和子	野沢 弘子	金井 敬子
議案第41号		可 決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×
議案第43号		可 決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×
議案第45号		可 決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×
意見書案第5号		否 決	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	×	○

可決・採択に対する賛成者は「○」、反対者は「×」とします。議長は採決に加わらないため、「斜線」としています。

意見書の審査結果

意見書案第5号

議員より提案

辺野古新基地建設工事の即時中止を求める意見書 国へ

否決

沖縄県の米海兵隊普天間基地に代わる新基地建設計画をめぐる、今年2月行われた辺野古沿岸の埋め立ての賛否を問う県民投票の結果、「反対」が7割強に及び、「辺野古ノー」の強い県民意志が表明されました。しかし、安倍首相は「真摯に受け止

める」と言いながら、なおも工事を継続しています。この意見書は、政府に対し、辺野古基地建設を直ちに中止するとともに、普天間基地の無条件撤去を求めて米国と交渉することを求める内容です。賛成少数にて、「否決」されました。

賛 成

沖縄県民はこれまでも知事選や国政選挙のたびに新基地建設反対の意思を表明してきたが、辺野古の埋め立ての是非という争点の一つに絞った県民投票の結果は極めて重い。その結果は尊重されるべき。

反対

辺野古基地建設中止を求めるならば、代替案を示すべき。基地問題は、国防に関わることであり、県民投票の結果で決められるものではない。

趣旨採択

普天間基地が固定化されることを避けるために、辺野古が選ばれた経過がある。何より、地元との十分な議論が進められるべき。

Q キャッシュレス
決済化について

A 消費者と店舗
共に有益に

樽川 信仁



「しもすわカード」も
プリペイドでキャッシュレスできます

Q キャッシュレス決済化
で町の取り組みは。
A 町は利用者の利便性と
事業者の生産性が向上する
よう普及に向けて取り組ん

Q 町道御田町線から国道
20号へは右折禁止。徹底を。
A 右折禁止の標識を分か
りやすく変更し、道路美装
化に合わせた路面標示の対
策も考えている。交通安全
運動などの機会を通じた啓
発や街頭指導を行い、右折

御田町からの右折車両は

でいく。小さい店にとって
慣れるまで負担があるのも
事実。消費者と小売店舗、
両者にとって有益になるよ
う対応していきたい。

Q 春宮の観光客に対して
の不備は、町の弱点。対策
は。
A 車を下諏訪総合文化セ

春宮の観光客に対して

Q 大社通りから町道御田
町線への右折を、可能にで
きないか。
A 秋宮から来る観光バス
を、町内に誘導することは
観光振興に重要。大社通り
北側歩道整備に合わせて実
現するよう検討したい。

禁止対策を強化する。
Q 大社通りから町道御田
町線への右折を、可能にで
きないか。
A 秋宮から来る観光バス
を、町内に誘導することは
観光振興に重要。大社通り
北側歩道整備に合わせて実
現するよう検討したい。

Q 万治の石仏からおんば
しら館よいさへ、誘客でき
ないか。
A 案内板の設置、景観を
乱さないのぼり旗の設置、
現地スタッフの案内など力
を注いでいく。大いに誘客
に努めたい。

Q 万治の石仏からおんば
しら館よいさへ、誘客でき
ないか。
A 案内板の設置、景観を
乱さないのぼり旗の設置、
現地スタッフの案内など力
を注いでいく。大いに誘客
に努めたい。

Q 万治の石仏からおんば
しら館よいさへ、誘客でき
ないか。
A 案内板の設置、景観を
乱さないのぼり旗の設置、
現地スタッフの案内など力
を注いでいく。大いに誘客
に努めたい。

私たちは問い提案する
一般質問



6月の定例会の一般質問は、12人が行いま
した。質問時間は答弁を含めて一人60分以内
です。

6P 樽川 信仁

「キャッシュレス決済化について」

7P 森 安夫

「地区防災マップの危険箇所は順次改修すべき」

林 元夫

「起債残高が行財政プランと違う」

8P 大橋 和子

「ヒシ除去を早急に！」

野沢 弘子

「消防団員確保の対策は」

9P 金井 敬子

「子育て支援策の拡充と制度の周知を」

松井 節夫

「倒木被害がない安心安全な地域づくりを」

10P 岩村 清司

「当町にて自然エネルギー100%宣言は」

青木 利子

「男女共同参画を広く知ってもらう事業は」

11P 増沢 昌明

「障がい者の医療費窓口無料化の早期実現を」

中村 光良

「保育園・学校へのエアコン設置状況は」

12P 中山 透

「将来ビジョンのある計画を」

Q 起債残高が
行財政プランと違う

A 有利な起債で
事業実施した



林 元夫

Q 地区防災マップの
危険箇所は順次改修すべき

A 出来るだけ
整備を進める



森 安夫

Q 地区防災マップの活用は。

A 行政だけでは災害に勝てない。住民が自ら身を守り、支え合うための防災意識の向上が目的。

Q 地区防災マップに掲載された、危険箇所改修の取組を。

A 全ての災害に対応するインフラ整備は困難。その中でできるだけ整備を進める。危険箇所や過去の溢水箇所は注視し、情報を得ながら整備していく。

Q 起債残高が行財政経営プランと違う。令和元年度の収支は。

A 令和元年度の起債残高は約100億円になるが、有利な起債を求め事業実施したり、冷房設置事業など急に必要となったため。収支は黒字で推移していく。

町施設の現状と課題

Q 「おんばしら館よいさ」のH30年度の入館者数と観光客員計画は。

A 1万6357人で春宮

特殊詐欺防止機器の斡旋補助を

Q 町内における特殊詐欺の実態は。

A 町内の詐欺被害はH29年ゼロ、昨年は2件1400万円だった。相談室への相談は約40件寄せられ、警察と連携し対応している。

Q 振り込め詐欺防止装置は、通話録音機能、着信拒否機能等を持つ電話回線に付加する装置や電話機。被害防止のため、装置購入補助や無料貸し出しをしたら。

観光客の1割程度。春宮周辺の周遊ルートを推奨する看板の整備などをしていく。

Q のぼり旗を増やす。パラルソル等を増やし地元住民が憩える場所に。飲食店の出店環境を整えて。観光VR導入はどうか。

A 旗の増設など誘客方法を検討する。屋台等募集をPR。VR導入は経費の課題があり、検討する。

Q 博物館の入館者数の推移は。

A 開館時の2万6000

A 一部の市町村ではすでに実施しており、当町も導入に向け検討したい。

市街地の買い物交通難民対策を

Q イオン休業の影響が大きい。良い方策は。

A イオンは来年春頃には完成する予定。

Q 昨年度の町内循環バスダイヤ改正の成果は。

A 乗客数は、改正前年度より3862人増加。スムーズに通院や買い物ができるよう改正をした結果、一

人をピークにH30年度は3500人となった。



入館者数が激減した諏訪湖博物館

Q 諏訪湖の全容がわかる施設づくりや通年の特別展の開催を提案したい。

定の成果が表れた。



町民の足「あざみ号」

Q 免許自主返納者への対応など、福祉タクシーの拡大利用を。

A 返納者には返納した年だけでなく年間36枚交付しており、県下一、手厚い。

A 全容がわかる施設づくりは魅力的であり、進めたい。歴史や文化を伝える拠点として力を入れていく。

Q 高浜健康温泉施設ゆたんの入館者数は。

A H30年度4万5494人で、今年2月には累計20万人に達した。

Q 歩行浴等人気が高いが、狭いと聞く。寄附された隣地での増床計画は。

A 駐車場として利用。健康スポーツゾーン構想終了を見極めてから。

Q 消防団員
確保の対策は

A 団員確保
強化月間を設ける

野沢 弘子

Q ヒシ除去を早急に！

A 県だけに任せず
町も努力

大橋 和子



消防ポンプ操法・ラッパ吹奏大会



諏訪湖に繁殖するヒシ

Q ヒシは3mほど茎が伸び、根元に黒い実があり、茎から十本程度の枝が分岐、更に水面近くで二つに分かれる。つまり、一つの実から20倍に増えるので、早急に刈り取りを進めるべき。

A H 30年より5年計画で、年間510トン以上の刈り取りが県の目標。

春宮前に横断歩道を

Q 春宮へ訪れた観光客は、駐車場から横断歩道のない道路を渡っており、危険な状況。旅行者が安心して観光できるように、横断歩道の整備など安全対策を。

A 横断歩道設置が必要と考える。警察と協議して、

Q 消防団員の活躍に期待しているが、実態と団員確保の取り組みは。

A 平均年齢は39・4歳。9月10月の2ヶ月間を「団員確保強化月間」とし、各分団が家庭を訪問し理解を求める。町はこれまで装備品の充実や団員だけが使えるカードを作り、ポイントを付与するなど側面的に支援してきた。

独居高齢者の増に向けて

Q 独居の高齢者の皆様は認知症になりたくないし、社会参加で生きがいを持つ事を望んでいる方が多いが、

交通安全施設等検討する。

インバウンド事業推進を

Q 外国旅行者の目的が見学から文化体験に変化。年間を通して、下諏訪らしいおもてなしを。

A 洋式トイレ、浴場の改修など宿泊施設の補助制度有り。観光の「目的地」として選ばれることが必要。

外国人に交通ルールを

Q 今年度砥川から十四瀬川までのジョギングロード

A 65歳以上を対象に介護予防につながる各種教室や講座を行っている。

Q 社会参加の生きがいづくりとして、道路の損傷などをスマートフォンから知らせるアプリの導入は。

A 電話やメールなどにも随時対応している。調整を図り、先進自治体から情報を入手し研究していきたい。

生命を守りぬく防災減災

Q 災害用簡易トイレの斡旋事業は、町民にとっても

が整備される予定。それに併設するサイクリングロードが整備されれば、外国人のレンタサイクル利用の機会も増えるのでは。自転車と、並行する道路の歩行者双方の安全確保のために、外国人が理解できる交通ルール説明書を掲示すべき。

A 既に、レンタサイクルに、年間数組の外国人利用がある。その際の注意などの案内には英語版があるが、交通ルールについての説明も、英語版を検討したい。

有意義で高く評価したい。災害時に子育て世代のために液体ミルクを備蓄品に加えていただきたい。

A 液体ミルクは、賞味期限が短く備蓄に適さない。災害協定を結ぶ薬剤師会に常備してもらう。今後協定を結ぶドラッグストアにも、商品を提供してもらう。

風しんの流行対策は。

A 予防接種が制度化されていないかった世代が、無料で抗体検査と予防接種できる通知はすでに発送した。

Q 倒木被害がない
安心安全な地域づくりを

A 地権者と話し合い
対応する



松井 節夫

Q 子育て支援策の拡充と
制度の周知を

A 相談しやすい
環境を作る



金井 敬子

Q 保育園の「入園要件」の一つ、「出産予定月とその前後2か月を含む計5か月」の受け入れ期間延長を。

A 3歳以上児は空きがあれば入所可能だが、3歳未満児は必要性の高い方を優先している。お困りのときは、是非ご相談を。

Q ファミリーサポート事業や育児ヘルパー事業の利料の見直しと、周知を。

A 関係者の声を聞き研究する。制度をPRし、困り事はまず相談いただけるよ

Q 住宅地にかかる危険な木の除伐は。

A 原則は土地所有者が行うが緊急性がある場合は地権者と話し合い適切な対応をしていく。

Q 急傾斜地の崩壊対策は。

A 県による急傾斜地危険区域指定は、東町、山の神、星が丘、武居に7区域有り、6か所はのり止めと擁壁設置工事が済んでいる。武居1か所は工事が令和4年完了予定。今年度ハザードマップの改訂を予定。

うな環境づくりに努める。



全戸配布されている

「子育てガイドブック」

Q 「あざみ号」バス停や、坂道の途中にベンチ配置を。

A ベンチや木陰の設置の要望は有る。調査し、安全

Q 砥川上流の護岸工事は。

A 注連掛までと下屋敷までは済んでいる。上流は要望を出している。

Q 142号線沿いの倒木対策は。

A 県と現地確認して対応するが苦慮している。

Q 観光地周辺設備について

Q 142号線沿いにトイレを作れないか。

A 木落し坂広場の整備が進めてきたが、住民の理解が得られていない。

性確保ができれば、設置を検討する。

会計年度任用職員制度

Q 来年4月から導入されることになっている「会計年度任用職員」制度の進捗状況と、今後の予定は。

A 現在、嘱託・臨時職員は、全体の45・2%。これまで、全部署で実態調査やヒアリングを実施。現在、具体的な任用や勤務条件等の細部について検討中。早期の制度設計を行い、年内

Q 春宮駐車場のトイレが汚いという声が多いが。

A 町は毎日清掃をしているが、所有者の大社は、今のところ改修の予定がない。



春宮のトイレ外観

中に関係例規を制定。職員への説明会を開く。

Q 嘱託・臨時職員の皆さんの雇用や処遇は、どうなるのか。

A 任用職員として雇用することになり、基本的な処遇や雇用による不利益が生じない方向で検討中。

Q 質の高いサービス提供のために、職員数を増やすべきでは。

A 適正な人員数確保と配置に取り組んでおり、近年、正規職員数は増やしている。

水月公園の有効活用を

Q 水月公園はサクラだけでなくツツジや俳句の句碑も見てもらいたい。遊歩道やアスレチックなどの遊具も設置して通年活用を。

A 下諏訪岡谷バイパスのトンネル廃土を盛土する計画がある。遊具設置をそのタイミングで検討したい。

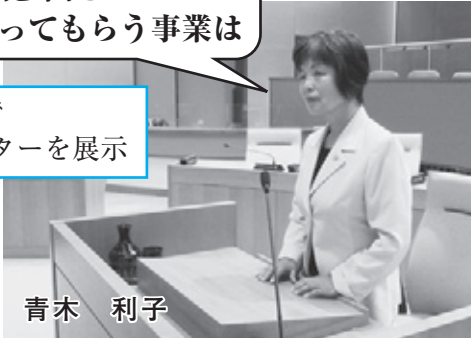
Q 全体について町長一言。
A 1000本桜構想や参道整備など地域の皆さんの協力でやってきた。トイレも丁寧に対応する。

Q 男女共同参画を
広く知ってもらう事業は

A 図書館で
ポスターを展示



青木 利子



図書館でのポスター展

「学」、学びを通じて「知る
学ぶ 考える 私の人生 私



Q 男女共同参画週間（6
月23日から29日）の主な取
組は。

A 今年度は男女共同参
画週間（6月23日から29日）の
主な取り組みは「知る学ぶ
考える 私の人生 私

今年度は男女共同参
画週間（6月23日から29日）の
主な取り組みは「知る学ぶ
考える 私の人生 私

今年度は男女共同参
画週間（6月23日から29日）の
主な取り組みは「知る学ぶ
考える 私の人生 私

今年度は男女共同参
画週間（6月23日から29日）の
主な取り組みは「知る学ぶ
考える 私の人生 私

今年度は男女共同参
画週間（6月23日から29日）の
主な取り組みは「知る学ぶ
考える 私の人生 私

Q 当町にて自然エネルギー
100%宣言は

A 否定するものでは
ないが



岩村 清司



Q 長野県や福島県など、
自然エネルギー100%と
いう目標数値を掲げて行動
しているが、状況は。
A しあわせ信州創造プラ
ンの環境エネルギー自立地
域創造プロジェクトでは、
県内のエネルギー自給率を
H29年度に100%にする
ことを目標に掲げていたが、
実績数値は88・1%となり
目標達成には至っていない。
太陽光発電については、発
電率は0・8%で住民の景
観、防災や環境影響での懸

念、開発業者と地域との調
整トラブルなどが事業推進
の課題となっており、容易
に進んでいないと考えられ
る。
Q 88・1%数値に関して
詳細は。
A 最大電力需要に対する
再生可能エネルギー発電設
備容量の割合を意味してい
る。
Q 当町の再エネルギー利
用は、どうなっているか。
A 主なものは太陽光発電。
役場、南小学校に設置。L



ゆたん歩・南源湯給湯タンク

当町では温泉熱利用が
Q 地熱発電ではゆたん歩
南源湯において、毎分45

ED街路灯等の設置も。

ない。男女に関わらず能力
に応じて登用していく。現
在、能力を十分に発揮して
いる女性職員が多く、今後
も役職の女性が増えると思
う。
Q 女性向けの研修は。
A 今年度も諏訪広域連合
主催の女性職員向けの研修
に4人の参加。また次世代
リーダー研修・部課長研修
に多くの職員が参加。受講
後の感想は、参加した他市
町村職員との交流や他地域
の様子が分る、情報や意見

今年度のテーマは「子
どもを産み育てやすいまち
づくり」「いきいきと活躍し
て人生を輝かせ続けるまち
づくり」「女性が活躍するま
ちづくり」の3つに絞り、
参加者と語り合うパネルデ
ィスカッション形式。女性
が発言しやすい方式とい
う希望を取り入れた。

今年度の町長と語る会は

開催方式は。

0ℓ、94℃の湯量を利用し
てバイナリー発電が可能と
思われるかどうか。また、
発電すると住宅に換算して
何軒分になるか。
A 現状の環境を踏まえ調
査研究を継続的に行ってい
るところ。試算としては通
常湯量の毎分400ℓ、
熱交換器への給湯温度とし
て90℃で仮定すると発電出
力は1時間当たり16kW程
度の発電で、一般家庭40
45軒分が賄えると試算され
る。

Q 保育園・学校への
エアコン設置状況は

A 保育園は7月上旬
試運転へ



中村 光良

Q 障がい者の医療費
窓口無料化の早期実現を

A 町村会を通じて
働きかける



増沢 昌明

Q 町内の福祉就労施設と
月平均工賃は。

A 「地域活動支援センタ
1」9300円。「第2この
街学園」6658円。「工房
エリア下諏訪」1万102
2円。

Q 障がい者の法定雇用率
は充たされているか。

A 役場等は2・5%で5
人が基準だが、当町では7
人を雇用している。企業の
雇用率は、県内で2・14%、
諏訪地方では2・31%とな
っている。役場で調査でき

Q 保育園・学校へのエ
アコン設置工事の進捗状況は。

A 保育園は3園で35台。
さくら保育園から工事に着
工し、みずべ、とがわの各
園の順に進めている。契約
納期は7月19日。7月上旬
には試運転を見込んでいる。
小学校児童クラブは、7
月末の納期であり、夏休み
前に工事完了を予定。
小中学校は4校で146
台。9月30日納期で機械設
備工事、電気工事を進めて
いる。保健室など部分引渡

ないので、町内データはな
い。



下諏訪町の
「第3期 障がい者計画」

教育諸経費負担の軽減

Q 30代・40代の子育て世
代の平均収入は。

A 30代（1500人）で

しも考慮しながら、8月中
旬には引渡し完了予定。
学校環境衛生基準等に沿
い、適切な使用マニュアル
を検討していく。

道路工事の今後の予定

Q 四ツ角の工事は交通に
大きな影響がある。今後の
見通しはどうか。

A 雨水排水対策工事は駅
口からまつや酒店まで終っ
ている。四ツ角は上水道、光
ファイバー、NTT施設等
の処理で約半年遅れの状況。

は、360万円で、40代で
は420万円となる。

Q 教育諸経費の年間保護
者負担は。

A 小学校では、学年費・
給食費などで8万1000
円から8万9000円。中
学校では、9万2000円
から9万9000円。他に
修学旅行費や部活動に係る
費用等の負担がある。

Q 給付型奨学金制度の拡
充を。

A 非課税世帯という一定
のしほりは作ったものの

Q 御田町通りの見通しは。
A 四ツ角の終了見込が来
年8月中旬。その後、御田
町通り美装化の最終段階の
工事を予定している。



美装化が進む御田町通り

「町長の認める者」という
ことを加えた。教育委員会
に諮り町長にあげていただ
ければ考慮したい。

Q 給食費の無料化を検討
して欲しいが。

A 全国的に実施している
ことは承知している。人口
の少ない村が過疎債等財
源を確保しているようだが、
町では財源がなく厳しい。
Q 温泉の活用を検討する
「対策委員会」の設置を。
A 六湯会議で、必要なこ
とは検討している。

支えあい、助けあい

Q 町民同士の支えあい、
助けあいの気運をもっと高
めたい。現在実施されてい
る事業はどんなものか。

A 全国的なオレンジリン
グ、県のヘルプマーク、諏
訪地域のヘルプカード、町
の安心カード、マタニティ
マーク等を実施している。

Q 効果の向上策は。

A 各事業の主旨を理解し
活用されるよう、ことある
ごとにPRに努めていく。

あなたの意見が議会をよくする

モニターアンケート結果 VOL.23

Q1 紙面の文字の大きさは

ちょうど良い……………11
小さい……………1

Q2 興味関心を持って読んだ

一般質問……………10
予算……………8
好きですしもすわ……………8
伊東豊雄先生と君の夢を語ろう……………7
議会だよりモニター……………6
議長のつぶやき……………5
常任委員会審査内容……………5

Q3 つまらなかった

陳情・意見書審査内容……………3
予算審査内容……………2
常任委員会報告……………1
一般質問……………1
伊東豊雄先生と君の夢を語ろう……………1

Q4 Q3についてそう思った理由

文字が多く読む気がしない。
反対意見で理由・疑問点を具体的に記載して。
一行の文字数の少ない箇所が、読みづらい。
イラスト・写真増やして。

Q5 紙面は

文字が多く写真やイラストが少ない。
専門的な用語がわかりにくい。
ページが少ない。

Q6 掲載したほうがよい記事は

QRコードを入れて町HP紹介できるとよい。
議員を身近に感じられる記事を。
町の借金の状況。
議員の紹介。

Q7 広報活動について

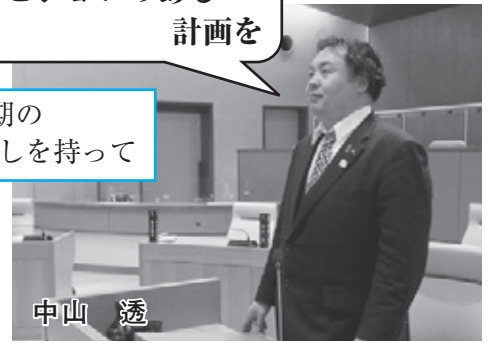
前回アンケート内容が反映されておりありがたい。
モニター制度を広く行ってほしい。

Q 将来ビジョンのある計画を

A 中・長期の見通しを持って



中山 透



Q 町長任期残り一年半の思いは。
A 四期目の公約はほぼ達成。今後は健康スポーツゾーンとして、艇庫・鍊成の家の整備、防災に強い町と地域に根付く施策をしていきたい。今後新しい計画に基づいて、観光振興、移住定住、八島トイレの改修を進める。バイパスはやれる事を着実にやって行く。
Q 事業別予算説明書の改善点や、工夫した点は。
A 行政改革の中での審議

会意見や役割を入れた。最終ページには、道路整備の折込みページを入れた。
Q 都市計画マスタープランで示す町の将来像は。
A 「輝く未来」として、行政だけでなく、民公協働で住民主体で行っていくものにしたい。
Q バイパス事業に関わる道の駅の考えは。
A 諏訪バイパスの完成後の計画になる。アクセス道路の設計は国が行う。地域活性化の為に町有地400



0坪は最適。現道を見ても、富士見町の葛木まで道の駅が無いので、設置すれば、有効的に活用できる。
Q 防災拠点としての考え方は。

A 災害時は、国道20号線と合わせて、バイパスは生命線となるので、道の駅中心に考えていく。
Q 今後の将来ビジョンに向けて。
A 交付税など国の動向に注視して健全財政につとめる。中・長期計画も持つて、有利な起債等工夫して対応したい。現在96億円の起債があるが、その内有利な交付税措置も付いている。広域行政を活用して、町民の負担軽減をしている。

私が議員になったわけ

今年の町議会選挙は残念ながら無投票。議員の主張が聞けなくて残念との声。私たちも勇気をもって立候補したのに、そこで私達がどうして議員になったのかを知ってもらおうとの思いから、この企画をしました。私たちの「思い」をお届けします。



東山田地区の推薦を頂きましたので地域住民の皆様に寄り添い地域の為にきめ細かな議員活動をしていくことを重点に行っていきたいと思います。約3年前に4商工会議所会頭による「より強力な広域連合と、できるだけ早い広域合併の実現」の要望書を3市1町の首長さんに提出したところ、皆さん口を合わせるように「民意が盛り上がりなければ」との回答でした。そこで誰かが手を挙げ民意を盛り上げなければとの思いと、この合併問題は再び世に出ないとの危機感から行動を起こし合併に向けて「行政間の垣根を無くす会」を立ち上げました。この運動は、一人の一般人が行うにはとても実現が難しいとの思いで当初議員になったわけです。この問題も実現させます。

福祉向上と地域社会の活力は、合併から

岩村 清司



ハケ岳の開山祭にて

町や地域の人々に精一杯の恩返しを

中村 光良

大阪の大学を卒業し、東京の出版社編集部就職しましたが、30才で下諏訪に戻り、製造系企業で購買や生産管理を主に勤めました。当時では一般的な58才で定年を迎え、延長雇用に入った平成15年に町議選挙が有り、親しい友人が町議を引退することや、自分の父親が元役場職員であったこと、10人近い同年生が役場の要職に就いていたことなどから、生まれ育った町や地域への恩返しを胸に立候補。初当選し2期勤めて引退。地域への活動に目を向けていたのですが、予期せぬ事情で3期目の出馬、この春に4期目に入りました。我が家が平穏に生活できているのは、町や地域の皆さんのおかげと思い、恩返し的心を忘れず、自慢できる町を目指して努めます。



コンパクトな町だからまだまだ出来ることある

初心に帰って

森 安夫



現在、四王蕎麦の会会長です

議員になったわけ？ 答え難しいですね。1期議員を務めさせて頂いた、それなりに勉強もできました。地域の皆様や後援会からも、せっかく勉強したのだから、もう1回やりなさいとの推薦の言葉をいただきました。そんなことで再チャレンジをさせて頂きました。1期目は、自分の得意とする工業振興、スポーツ振興を主柱に活動提言してまいりました。町行政は私の提言に耳を傾けて頂き多くのことが実現しました。私自身も「自ら行動し形にする」を行動指針とし、民公協働の事業や、地域の事業を多くの仲間と作ってまいりました。2期目は幅を広め、オールマイティな活動にしたいと考えています。住民の皆様の声を真摯に受けとめ、自ら研鑽し形にして参ります。

私が議員になったわけ

女性が働きながら

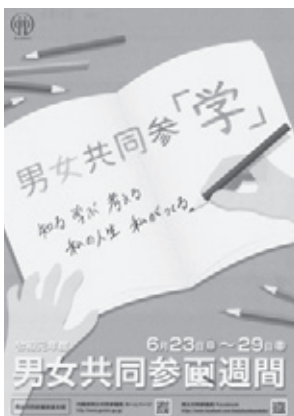
活躍できる社会に

青木 利子

1999年6月23日に「男女共同参画社会基本法」が公布・施行されました。これは世界的な動きの中で日本でも実現し、女性たちはこれで「男女平等」のスタートに立ったと喜びました。

あれから20年、女性の生活は大きく変わりました。仕事をしながら家事も育児も介護も地域活動もできるようになりました。しかし、憲法が保障する男女平等社会を実現するには、地方からの声が必要です。その一翼になればと、議員になりました。

今、男性も女性も夢を実現できるようになったと私は感じます。さらに男女とも仕事をしながら子育ても介護もしやすい町になるよう力を尽くしたいと思います。



今年の男女共同参画のポスター



新しい気持ちで
再度議席に

明るく住みよい

町づくりを目指して

中山 透

地域の経済団体の青年部会長等を通じて、若者が元気な企業は、地域も元気という事を身で感じて来ました。高齢化ばかりに目が向かいますが、下諏訪には他の地域にない魅力と自然文化が在ります。その魅力を議会や町を通じて、他地域の若者にPRし、若者が、子育てしながら、楽しく住める地域創りを目指し、議員に再び挑戦しました。

四年間自分に足りない物を見つめ直し、若い者の考え方で、町民の皆さんの声をしっかりと受け止め、各地域で活躍する人達と協力しながら、下諏訪町を諏訪圏域の中心として発展させたい思いを強めました。

今、地域の力が問われている時です。議員として発言し、行動して、頑張ってください。

しっかり学び

世間に還元

樽川 信仁

今から30年前、35歳の時です。岡谷アピタ店のテナント店のビツクベンというパン屋で店長をしておりました。仕事が済めば、夜な夜な行きつけの飲み屋にて過ごしていました。今の町長さんにお声がけをいただきました。樽川さん、下諏訪青年会議所に入りませんか。何も知らない私は簡単にハイと返事をしました。40歳で卒業を迎えるのですが、先輩に言われた一言を胸に刻みました。ここは余力養成所なんだよ。しっかり学び、世間に還元せよと。それから25年間の間ひたすら、受けた役は断らず、何事も前向きに歩んでまいりました。ご存じのようにわが母は女性議員を増やす会の創始者です。しかしもう待てない年。精一杯頑張ろうと決意しました。



美味しいパンを召しあがれ

「四ッ角街頭宣伝」

二〇一九年元旦



生活弱者の願いを

町政に届けます

増沢 昌明

安倍内閣は、憲法を多数で書き換えて戦争する国づくりを急いでいます。また、大企業や富裕層を擁護する一方で、国保税の値上げや社会保障制度を壊した上に、消費税10%への増税を強行して国民負担を一層増大させようとしています。

このような状況下で、安倍政権の悪政から町民を守り負担の軽減を図ること。また、地方からの声を発信することや、高齢者・障がい者等生活弱者の願いを町政に届けたいという思いを強くしています。また、誰もが下諏訪に住んでよかったと思える「まちづくり」を目指したいという思いが重なり、町会議員の立候補に至りました。

私が議員になったわけ

誰もが生きいき

暮らせる社会を

松井 節夫

若いころ誰もが平和で安心して楽しく暮らせる豊かな社会になればいいなと思っていました。そんなことを追及する政党の存在を知り、一緒に活動してきました。働く者の権利を守り、労働条件向上、賃上げ闘争など会社の不当な攻撃にも負けず頑張ってきました。

私の父も百姓をしながら町会議員をやっていました。保守系でしたが同じような目的で一生懸命がんばっていました。そんな姿を見て「議員は大変だ」と思っていたのに引退する先輩議員の後継者として議員をやることになりました。今、国政は生活弱者には厳しく生き辛いといえます。若いころの理想を実現することが町会議員の役目と受け止め、父や先輩を見習い頑張っていきます。



吹矢が趣味に加わりました

人のために

役に立ちたい

林 元夫



娘がウグイス嬢で応援

大学卒業以来、私は30年以上自分のためや家族のために働きましました。59歳になった時、このままの人生で終わることに疑問を抱き、「人のために役立ちたい、恩返ししたい」その思いが。両親が60代前半で亡くなっていたこともあり、焦りさえ感じていました。そんな時友人から「町議選に出ないか」と耳打ちされ、妻に話すと意外にも「やってみれば」でした。

それから2期8年が経ちました。政治において財政は「命」だと考えていましたから、「財政の林」と言われるように頑張りました。お陰様で議長までさせていただきました。

さて今度の任期は、議会改革のまとめと町を少しでも良くしたい、人のために働く私の最終章と考えております。

観光事業の発展と

子育ての応援を

大橋 和子

今から36年前下諏訪に結婚で移住した際、町の活性化を真剣に考えましたが、自分には何の力も無いから所詮無理と思っていました。数年前から議員候補のお誘いを受け決心しました。それから町民の方々からご意見や励ましの言葉を頂き、だんだんと目標が見えてきました。40年間旅行業で培った世界感、語学力、日本全体の知識経験を活かし観光事業を中心に発展する下諏訪の、また家庭の事情で一人で乳児から7年間子供を育てながら仕事をした経験から、結婚して家族を形成する方々の御相談に役立つと信じています。現在はグループホームの皆様とのご縁もあり微力ながら老後のあり方を一緒に考え、より過ごしやすい下諏訪を目指し、力いっぱい努めます。



先住民の聖地
エアーズロックとカタ・ジュタ

小さな声も届ける

女性と皆の代表に!!

野沢 弘子



私は東北で震災にあい、津波から避難し、自衛隊に救助され、3カ所の避難所を経て、自宅に5日かけて戻って来れました。帰宅後、初めてテレビで惨状を見て、命があることに感謝しました。

そんな中、避難所の体育館の片隅で安否を知らせる映像で、高齢の御婦人がポツンと一人ずつ正座して、住所・氏名を名乗り、「私は元気だから心配しないで下さい。皆さんが良くして下さいから大丈夫です」と。

寒くて床は冷たくて夜眠れない、温かい食物は無いし、余震は怖いのに、自分の事で心配かけない様に我慢して微笑む、この婦人達の為に役に立つ人間になりたいと、その時私は思いました。今は亡き父が喜んでくれているかなと思う日々です。

私が議員になったわけ

愛すべき

下諏訪町に恩返し

宮坂 徹

職員として35年、嘱託として4年、39年間博物館で仕事をし、退職するやいなや「議員をやらないか」と声をかけられ、有志の皆さんに支援をいただく中で、思いもかけない政治の世界に身を置くことになりました。

多くの町民の皆さんや全国各地から訪れる方々と接し、学ばせていただいた事柄・経験、築かせていただいた人の繋がりは、私の大切な宝であり今の私の原動力になっています。議員になることを決意した「わけ」は、私を育ててくださった下諏訪町に恩返しをした、ということでした。

先人が築いてきた愛すべき下諏訪が、「心豊かで暮らしやすい楽しいまち」であるために尽くしたいと思います。



mee mee center Sumeba で
移住者に歴史文化を伝える
(議長は一番左)

たまの息抜きは、花の絵を描く事でも、近頃は時間がないなあ



生活を支える
温かな町政実現求めて

金井 敬子

かつて医療機関で働いていた頃から社会保障の切り捨てが続き、病気になっても受診できない方や治療を中断される方が増えてきたことに、心を痛めました。今も、社会保障削減の流れはとどまることを知らず、高い国保税や介護保険料等自己負担の多さに、多くの方が憤っています。

病気になることや、介護サービスを受けざるを得なくなる事を「自己責任」のように言う冷たい国政は、許せません。だからこそ、地方自治体が、防波堤の役目を果たすべきです。その役目を下諏訪町が十分果たせるよう、一つでも多くの町民の声を届け、事例を訴え、暮らしを支える温かな施策実現を求めていきたいと思っています。弱い立場の方に寄り添う気持ちを忘れません。

好きです しもすわ



「しもすわでの

出会い」

北村令子（コレイコ）
(ホシスメバ住)

約十年前に、諏訪を実家に持つ主人と結婚し、今では、専らの諏訪好きですが、そのきっかけは、下諏訪でのある出会いでした。帰省の際に訪れた、御田町の「あざみ工房」。

民藝に興味があった私にとって、裂き織は魅力的で、その知恵と温かさ、デザインの素敵さにとても感心しました。

また何より、それを織りなす村上さんの人柄。突然訪れた私たちを決して邪険にもせず、ゆっくり、丁寧に、裂き織のことを教えてくださりました。

その後のやりとりの中で、暮らしや生き方のことなども言葉を交わしましたが、話の最後には、「…あたまの片隅に置いておいて」とやさしく言っていたことを覚えています。強いることなく、人を大事に想いやる心の遣い方に、自分もそのような人間になりたいと、その時思いました。

私にとって、下諏訪はそんな町。さりげない深いやさしさを、住む人たちに感じ、好んでいます。

編集後記

新メンバーによる「緊張感」に満ちた初議会が終わりました。初めて本会議場での質疑や討論、一般質問を行った新人議員の「ドキドキ」が伝わり、複数任期の議員も気持ちを新たにしています。

「議会だより」も新たな工夫を積極的に取り入れ、より読んでいただける紙面をめざし努力しています。

してまいります。よろしく、お願いします。
(K・K)

広報特別委員会

委員長 金井敬子
副委員長 松井節夫
委員 中村光良
委員 樽川信仁
委員 林元夫
委員 大橋和子